

# あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房  
広報 VOL.33 2015.10.01  
編集 あいかわ工房編集委員会  
発行責任者 熊谷直丈  
ホームページ あいかわ工房  
TEL 046-281-1157

検索



やまなしけんこうしゅうしえんさん 山梨県甲州市塩山にある寺院、**恵林寺**は鎌倉じだいむそうそせきてんのうこうう時代に、**夢想疎石**(天皇から国師の号を受け**夢想**こくし)ともによつて開山された、有名な寺院です。ここには戦国時代に甲斐の虎と恐れられた武田しんげんねむ信玄が眠っています。

えりんじにわかれさんすいいけみずながいし十な  
恵林寺の庭は枯山水(池や水の流れを石や砂で表現する)として、夢想疎石の得意としたもので、鎌倉瑞泉寺の庭園も夢想疎石の設計によるものだそうです。

えりんじしゅうへんかきのうかおおほがきかわむ  
この恵林寺の周辺は柿農家が多く、時期になると多くの農家で、干し柿づくりの皮剥きと、剥いた柿を軒や特設の架台に、簾の様に掛けられます。この地の秋の風物詩となっています。

かきおおひやくめのかき  
柿は大きなことから百匁柿といわれ、干して  
ころがきなづ  
枯露柿と名付けられ販売されています。

けんおうじゅうちゅうおうじゅうたんじかんゆ  
圈央道から中央道と短時間で行けますから、  
あきいちにちたの  
秋の一日を楽しんでみるのも良いと思います。

今年の6月8日と9日に東日本大震災で被害を受けた、石巻の社会福祉協議会と大川小学校を訪問して、利用者の皆さんからと職員からの寄付と、自主製品の石鹼をお届けしました。



今年の夏は、大川小学校から生徒さんが育てた、朝顔の種を頂きました。あいかわ工房のフェンス周りに、プランターで育てて綺麗な花が咲きました。

朝顔の花の一輪ごとに、10円を目標に、利用者さんと職員で積み立てて、お役に立てる様に寄付をお送りしました。

一つ目は、利便性の向上を目指した鉄道の誘致です。愛川町住民が大切にしてきた自然との共生を配慮しながら進める事は論を俟たないことです。

二つ目は、通所者の満足度の向上を目指したあいかわ工房の更なる充実です。NPOとして再出発して10年目を迎えるました。20年30年先を見据え関係者とよく話し合い、運営の評価が神奈川県の第一位、日本国第一位、そして世界の第一位となるようあいかわ工房を一步一歩前進させたいと考えております。

## 夢

理事長 瀧 龜久男

年頭の挨拶で「夢」を持ちましよう、と提案してきました。今回は私の考えている「夢」を皆様に紹介させて頂きます。

愛川町に住んで良かったと実感しながら、将来への期待と願望を「夢」として申し上げます。

愛川町に住んでいる人は先祖から定住している人、勤務先の都合で移住してきた人、障がいのある人、無い人、高齢の人、現役の人、生まれたばかりの赤ちゃん、外国から働きに来ている人、等々さまざまな人が共生しております。したがって見る夢も様々ではないでしょうか。私は自然災害が少なく、人心豊かなこの町が好きです。ご縁に感謝しながら終の棲家と決めております。より良い町、より住みやすい町となる事を願い二つの夢を実現させたいと思つております。

## Stand by Me

### 私のそばに居て

み21さんが愛川町の助成金を受けて開発された障がい者用の杖を、外出先で立ってかけずに、より身近にホールドするセットの組み立てを依頼されました。

その後、製造並びに販売を全面的にあいかわ工房に移管したいとの申し出があり、お受けすることになりました。

くみ21前理事長の原田様の商品名はたまに、スタンダバイミーとして引き継ぎます。

くみ21前理事長の原田様の時から命名です。

今年の夏は現理事長の稻葉様や田村様、特に革職人の鞆様にはお世話になつて、

**2年前にNPO法人たくみ21**さんが愛川町の助成金を受けて開発された障がい者用の杖を、外出先で立ってかけずに、より身近にホーリドするセットの組み立てを依頼されました。

その後、製造並びに販売を全面的にあいかわ工房に移管したいとの申し出があり、お受けすることになりました。

くみ21前理事長の原田様の商品名はたまに、スタンダバイミーとして引き継ぎます。

くみ21前理事長の原田様の時から命名です。

今年の夏は現理事長の稻葉様や田村様、特に革職人の鞆様にはお世話になつて、

**2年前にNPO法人たくみ21**

試作を繰り返しました。

当初はホルダー本体を杖にセットするために、シリコンゴムでの固定を進めましたが、ゴムが切断した時に事を考えて、巻き付け式でマジックテープでの取り付けを試作、提案して了解を頂きました。

あいかわ工房の自主製品として、今後力を入れて行きたいと思っています。

この様に磁石がコインに着くので、杖が転がったりしません 利き手を使えます



色々な方法の試作をしました



## 町 福祉支援課より 封筒印刷の受注

前年度は90ページ両面印刷と綴じ込み200冊の注文を頂きました。今年度は6月に、封筒のあて名印刷を6000枚発注して頂きました。工賃向上のための事業収入アップとなります、有り難く印刷・三つ折りにして納品させて頂きました。

座間養護学校から見学と実習の受け入れ 昨年に引き続き、座間養護学校の夏休みに、6組の見学を受け入れました。

また、10月後半に実習を受け入れます。

卒業後の進路選択の参考になりますよう、見学・実習に対応しております。

## マイナンバー制度

来年の1月から、社会保険・税・災害対策に対しての行政手続きにマイナンバーが必要になります。マイナンバーは10月から11月にかけて、個人一人一人に12桁の通知カードが送られます。

利用者の皆様関係の手続きにあいかわ工房での取り扱いは未だ、決められていませんから、当面は番号をせん。大切な番号ですからしっかりと保管して下さい。

足掛け5年元気に働いて頂きました。通勤距離とお子様のことで、退職されました。お疲れ様でした。

### 清水 瞳さん 退職

10月7日	国際福祉機器展
10月20日	屋外研修
10月25日	相模原の宇宙研究所 ふるさと祭り
11月3日(振替出勤)	防災センターでの訓練
12月3日～9日	障がい者週間

## 年末までの主な予定

当所では耐火書庫での保管と、専用パソコンで、漏洩防止対策を考えています。

毎年、暑さの記録が更新されています。今年も体温を超えるような温度の日が続きました。また、9月に入つてからは雨が続き、集中豪雨の被害が多発しました。地震・津波・火山の爆発など想像できない天変地異が繰り返されています。利用者の皆さんの中でも体調を崩された方が、何人も居られました。

季節の変わり目には、気温の変化、特に朝晩と日中の気温差が大きくなりますが。簡単に脱ぎ着できる一枚を持つと、体温調整ができます。

湿度が低くなつて来るとき、風邪やインフルエンザのウィルスが活発になります。手を良く洗う、うがいをする、マスクをかける、などの対策で健康で楽しい生活を送りましょう。

## 体調の管理